

## 学校再開に向けてのガイドライン（2020.07.10現在）

学園では、7月12日（日）まで、「分散ハイブリッド授業」を実施しています。  
今回のガイドラインでは、7月13日（月）～31日（金）教育活動再開第3段階の内容を示します。  
なお、このガイドラインは、今後の社会情勢により変更することもあります。

### 1. 基本方針

- ①生徒・教職員の感染予防、安全確保を最優先に考える。
- ②クラスター発生リスクを避けるため、3密（密閉、密集、密接）が発生する時間や場所をなくす工夫を行う。
- ③感染者が生じた場合のプライバシー配慮に努める。
- ④今後も本校が有する最新のテクノロジー環境を生かし、授業を継続する。

### 2. 生徒及び教職員の健康管理について

- ①生徒・教職員の毎朝の検温を義務付け、検温状況は各自健康チェックシートに記載し、16日間分遡って確認できるようにすることを徹底する。風邪・発熱等の体調不良の症状がある場合は、登校・出勤を控える。この場合は「出席停止」措置とし、授業日数には含まない。また登校時、正面玄関でのサーモグラフィによる検温も義務付ける。
- ②登校後、風邪・発熱等の症状が出た場合は、別室を用意し保護者と連絡の上、速やかに帰宅措置をとる。
- ③欠席、遅刻に関してその理由を確認し、教職員間で情報共有する。
- ④喘息等の基礎疾患のある生徒については、あらかじめ主治医の判断の下、相談の上個別に登校判断をする。
- ⑤同居の家族で感染の疑いのある方が出た場合は、速やかに学園に報告すること。本人の「出席停止」措置をとる。
- ⑥家庭の方針で安全上登校させないという場合、相談の上「出席停止」措置をとる。

### 3. 学内の感染対策について

- ①マスク着用を徹底する。各自1枚予備を準備しておくこと。国から支給された布マスクを各生徒に2枚ずつ配布する（配布済）。
- ②ハンカチ・タオル・飲み物の持参を徹底する。冷水器の使用は不可とする。
- ③玄関及び各教室に消毒液を用意する。登校時には当面教職員が玄関に立ち、手の消毒を徹底する。
- ④石鹸での手洗い、うがい、咳エチケットを徹底する。
- ⑤教室はエアコン使用時も常時換気しておく。
- ⑥教室内の机の配置について、密集しないように可能な限り間隔をあける。
- ⑦椅子、机、ロッカーなどの備品、またドアノブ、手すり、スイッチ等については、教職員、生徒が協力して消毒を行う。
- ⑧昼食時は会話を慎み、机の配置移動をせず、全員が同じ方向を向いたままとする。
- ⑨生徒または教職員に感染者が出た場合には、学級閉鎖、学校閉鎖の必要性について、保健所、学校医と相談の上、実施の有無、規模、期間について判断する。
- ⑩フェイスシールドを相当数用意し、個人面談・個人レッスン時など必要に応じて使用する。
- ⑪その他、詳細については、別途保健室より「新型コロナウイルス感染症対策について」を作成する。

### 4. 授業について

以下のように段階別に再開する。

第0段階 オンライン特別授業 ～5月31日（土曜は自宅学習、日曜は休み）

生徒は登校禁止、教職員は出勤自粛。

特別時間割を組み全員が家庭でオンライン授業を受ける。

第1段階 オンライン特別授業＋登校日 ～6月7日（土曜は自宅学習、日曜は休み）

第0段階を継続しながら、学年ごとの登校日を午後半日だけ設ける。

第2段階 分散ハイブリッド授業 ～7月12日（日曜は休み）

クラスを奇数偶数に分け、半分は登校での授業、半分はオンライン授業での参加とする。

**第3段階 全員登校授業 ～7月31日（日曜祝日は休み）**

全員登校とする。

部活動、委員会活動などの放課後の活動も条件を満たせば、実施を認める。

4-1. 第1段階について

省略

4-2. 第2段階について

省略

**4-3. 第3段階について**

- ・時差登校になるように朝の開始時間を遅くし、1コマ40分授業とする。
- ・時間割は以下の通り

SHR	8:55	～	9:05
1 限	9:10	～	9:50
2 限	10:00	～	10:40
3 限	10:50	～	11:30
4 限	11:40	～	12:20
昼休み	12:20	～	13:05
5 限	13:05	～	13:45
6 限	13:55	～	14:35
7 限	14:45	～	15:25
最終下校			17:00 (土は15:00)

- ・この期間の最終下校時刻は17:00とする（土曜日は15:00）。
- ・昼食時には、食堂も座席数を半分に抑えた上で開放する。ただし営業はしない。
- ・この期間中の課外活動については以下の通りとする。

ただし、感染予防のため一部活動制限のある場合もあり。

部活動・・・・・・・・可。

委員会活動・・・・・・・・可。

ボランティア活動・・・可。

アルバイト・・・・・・・・個別に判断。既に申請していた者も再申請が必要。

自習室・・・・・・・・可。

図書の貸し出し・・・・可。

EnglishRoom・・・・可。

個人面談、個人指導・・距離を取れば可。

食堂・・・・・・・・営業はしない。食事場所としては開放。自動販売機は可。

総合探究・・・・・・・・可。

英検、漢検、数検・・・校内実施はしない。

清掃・・・・・・・・あり。実施方法については別途指示あり。

## 5. 授業での学習活動について

- ・第3段階期間中、すべての授業において、以下の対策を行う。
  - ペアワーク・・・行う場合は必要最低限にし、距離をとり、対面にならないようにする。
  - グループ活動・・・行う場合は必要最低限にし、距離をとり、対面にならないようにする。
  - 音読・・・・・・大きな声で音読させるような指導は控える。
    - 1回に読む文の量を減らす、グループを分けて読む、読まないグループは黙読や指で文を追うなどの工夫をする。
  - 発表・・・・・・発表する範囲を決め、発表者から前方2mには生徒がいないようにする。
    - 大きな声での発表は避ける。
  - 実験・・・・・・必要に応じて後日実施する。実施する場合でも3密になりそうなものは避け、演習実験、あるいはビデオに撮った映像などを流す。
  - 音楽・・・・・・年間予定を変更し、しばらくは鑑賞を中心に行い、歌唱等を行わない。
    - ただし音楽の個人レッスンにおいては別途ルールを決めて行う。
  - 体育実技・・・・夏場を迎えるので、水分補給をこまめにとる。
    - 熱中症予防のため、運動中はマスクの使用は強制しない。
    - 年間予定を変更し、しばらく接触、密集のない運動を行う。
    - 授業前後の手洗いを徹底する。
    - ボール等共用道具は授業ごとに消毒を行う。
  - 調理・・・・・・年間予定を変更し、しばらくは行わない。ミシンの使用後は各自で消毒。
  - PC利用・・・・・・共用PCを利用した場合は、各自で消毒する。

## 6. その他

- ・窓を常時開放するため、暑さ対策として、授業中の服装については体操服やTシャツでも可とする。